



西田 智哉くん ①  
H19.10.27生 (伊方 大黒)



木村 楓汰くん ①  
H19.10.22生 (市場 市場)



古川 桃華ちゃん ①  
H19.10.16生 (赤池 岩屋団地)



梶山 力巧くん ①  
H19.10.14生 (伊方 湧洲)



谷口 蒼空くん ①  
H19.10.8生 (金田 平原団地)



大嶋 芽唯ちゃん ①  
H19.10.1生 (神崎 福丸)



津津 奏一郎くん ③  
H17.10.1生 (赤池 県営伏原)



原 雪乃ちゃん ②  
H18.10.30生 (伊方 湧洲団地)



船津 結衣ちゃん ②  
H18.10.18生 (赤池 松本)



若江 悠希くん ②  
H18.10.14生 (神崎 星ヶ丘)



安永 真緒ちゃん ②  
H18.10.8生 (金田 西金田)



日比生 真央ちゃん ②  
H18.10.6生 (金田 新町)



松岡 杏奈ちゃん ②  
H18.10.4生 (神崎 神崎2)



渡邊 泰煌くん ①  
H19.10.29生 (伊方 中原)



神田 颯馬くん ③  
H17.10.15生 (金田 亀ノ甲団地)



山田 志美ちゃん ③  
H17.10.14生 (金田 高見町)



吉田 有希ちゃん ③  
H17.10.10生 (伊方 公園通り)



植田 朱寧ちゃん ③  
H17.10.8生 (金田 平原団地)



佐藤 正太郎くん ③  
H17.10.7生 (赤池 昭和町)



岩崎 彥成くん ③  
H17.10.7生 (伊方 東区)



丸山 樹杏ちゃん ③  
H17.10.5生 (赤池 南町団地)



中島 颯斗くん ③  
H17.10.3生 (伊方 東区)

● 1歳から3歳までのお子さんの笑顔をお誕生日記念に紙面に飾ってみませんか。締め切りは、お誕生日の前月10日ごろ。今月は11月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのお子さんの写真を募集します。10月14日(火)までにお申し込みください。  
▶ 役場企画広報担当 ☎ 22-7766

### 空友会が西日本空手道選手権大会で15のメダル獲得



田川市で開かれた西日本大会で、空友会が大活躍しました! ▶男子形【小1】3位安延光司【小2】3位・村岡直樹【小4】3位・小松誠、木村大介 ▶女子形【小6】優勝・木村こゆき、3位・斉藤有希奈 ▶男子組手【小1】優勝安延光司、3位渡邊遥斗【小4】優勝木村大介 ▶女子組手【小2】2位・首藤杏実【小3】優勝・森田梨湖、2位・河野莉沙【小4】2位・斉藤紀昇【小6】優勝・木村こゆき、3位・斉藤有希奈、林秀美 ※敬称略

### 励士館拳士が北九州親善空手道選手権大会で気合いの入賞



北九州親善空手道選手権大会が8月17日に北九州ハイツの体育館で開催され、励士館野島塾の拳士がフルコンタクト組み手の部に出場。日ごろの練習の成果を発揮し、空手を始めてわずか半年ながら見事に優勝した和田大志くんをはじめ、6人が好成績を収めました。【小1】優勝・和田大志、3位・石津嶺、敢闘賞・島良太【小3】準優勝・和田拓巳【小5】3位・長藤凌平、敢闘賞・谷川健志 ※敬称略



石橋 快斗くん ③  
H17.10.21生 (上野 板取)

### 上野小清掃で三世代が共同作業



9月12日に老人会と保護者合わせて52人が上野小に集まり、全校児童127人と運動会に向けた清掃活動を行いました。地域を挙げて取り組んだ作業はグラウンドの草取りのほか、敷地内の樹木

そ定なども行われ、集められたごみは20袋以上。子どもからお年寄りまで力を合わせて、運動会への第一歩を踏み出しました。

### 地域のスターに拍手喝采春田六夜様祭



旧暦7月26日に「二十六夜」のお月様や演芸を楽しむ「六夜様祭」が、7月20日に春田公民館で催されました。公民館前に設けられたステージで、地元の芸達者たちが歌や踊りや舞など趣

向を凝らした全19演目を熱演。突然のどしゃ降りにも負けることなく、最後まで熱気につつまれた「六夜様祭」でした。

### 金田保育園がお年寄りとのふれあい



「大好きなおじいちゃんおばあちゃん、いつまでも長生きしてね」。金田保育園で「お年寄りとの交歓会」が9月17日に行われました。年長園児の祖父母と地元の金田3区老人会のかた35人を招待して、

歌やゲームでおもてなし。園児たちのかわいらしい姿や心のこもったふれあいに、お年寄りたちは元気をたくさんもらったようでした。

### 一夜の夢「月下美人」が15輪開花



夏の夜に一晩だけ花を咲かせる月下美人が9月11日夜、永末信一さん宅(井城)で開花しました。4年ほど前に譲り受けた月下美人は1.5m、50cmほどの高さで成長し、15輪も花を咲かせました。

「一夜限りは寂しいですが、この美しさを目に焼き付けて来年の楽しみにします」と永末さんは花に優しいまなざしを向けていました。